

畜産あきた

第37号

2017
7月

第10回通常総会開催 全議案・可決承認される



秋田県畜産農業協同組合は6月30日(金)午前11時よりイヤタカ(秋田市中通)において、「第10回通常総会」を開催しました。

当日は、組合員140名(本人出席29名、代理人出席6名、書面議決書105名)が出席し、議長には南部地区の高橋博志さんが選任され、議案第1号「平成28年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び附属明細書の承認について」、議案第2号「定款附属書役員選任規程の一部変更について」の2議案が原案どおり可決・承認されました。

第33回秋田県畜産農協枝肉研究会開催 最優秀賞は由利本荘市 伊東勝美さん

5月8日から5月11日にかけて、秋田県食肉流通公社において「第33回秋田県畜産農協枝肉研究会」が開催されました。

今回の出品牛は全頭黒毛和種で、去勢28頭、雌9頭の合計37頭が出品されました。審査委員の厳正な審査の結果、見事、最優秀賞に輝いたのは由利本荘市 伊東勝美さんが出品した去勢牛 花華号（生後30ヶ月）でした。



伊東勝美さん

血統は、父が松糸華、二代祖が勝忠平、三代祖に義安福でした。

枝肉重量661.0kg、ロース芯面積88cm²、バラの厚さは10cm、格付等級「A-5」、BMS「12」で、枝肉単価は3,200円、枝肉販売金額は2,115,200円でした。

最優秀賞を受賞した伊東勝美さんからお話を伺いました。

●受賞牛について

子牛の段階で体高、幅、深み、体重と申し分なく自分好みの牛でした。血統的にも義安福が入っていることでの松糸華の子の傾向である小柄さを感じさせず、牛舎の中でもボスのような存在でした。とにかく食べる牛で食いどまりもなく順調に育ちました。過去に堀内さんも松糸華で最優秀を獲得していた為、「BMSNo.10くらいにはなるのでは」と、期待はしていましたが、まさかBMS12になるとは思ってもいなかったのも期待以上の成績でうれしいです。また、松糸華でいい牛作りに挑戦しようと思っています。

伊東勝美さんありがとうございました。

〈全体の成績〉

性別	頭数	平均枝重(kg)	平均単価(円)
去勢	28	550.5	2,508
雌	9	463.6	2,311
小計	37	529.6	2,474



最優秀賞受賞枝肉断面

〈受賞牛の成績〉

賞	受賞者	格付け	性別	枝重(kg)	単価(円)	父	母の父	祖母の父
最優秀賞	伊東勝美	A-5 12	去勢	661.0	3,200	松糸華	勝忠平	義安福
優秀賞	佐々木忠義	A-5 12	去勢	532.5	3,000	福華1	安福久	平茂勝
優秀賞	伊藤重男	A-5 12	去勢	580.0	3,000	安福久	勝忠平	福栄
優秀賞	橋本一志	A-5 11	去勢	551.0	2,900	美津照重	勝忠平	金幸

ビーフギフトセット

真心をお世話になったあのかたへ！
ギフト商品、各種そろえてお待ちもうしあげております。



■ハンバーグセット



■カタロース焼肉用



■ロースステーキ



■乾燥肉肉セット

ヘルシー
ビーフ



○その他各種品揃えあります

☆お問い合わせは鹿角支所
(かづの工房まで!)

TEL 0186-25-3311

FAX 0186-25-3312

ご要望・ご予算に応じて承ります

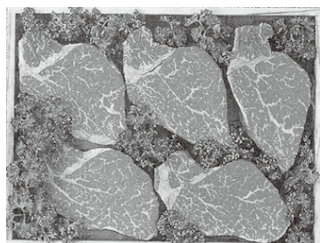
豊かな
味わい
秋田錦牛



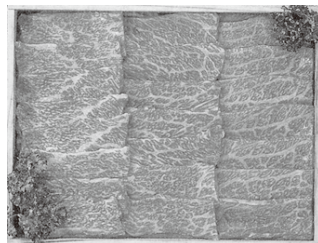
■サーロインステーキ



■極上ロース
すきやきしゃぶしゃぶ用



■ヒレステーキ



■極上カルビ焼肉用

ミートショップちくれん

〒010-0001 秋田市中通6-7-9

畜産会館1階

TEL 018-832-0714

FAX 018-832-0688

お中元用ギフト特別企画中!! ご予約承ります。

さ とう
佐 藤あきら
昭 さん (72歳)

● 従事者

本人

● 飼養品種、頭数

黒毛和種 (繁殖牛2頭・子牛2頭)

今回は、昨年10月16日に開催されました「第101回鹿角畜産共進会」で、黒毛和種「すぎゆり号」で放牧特別賞に輝いた佐藤昭さんにお話を聞きました。

佐藤さんは、以前は肥育牛を数頭飼育しておりましたが、15年程前から黒毛和種の繁殖に取り組んでおります。

● 後継牛として期待

「すぎゆり」の母牛は、青森県の家畜改良センター奥羽牧場から導入した牛で、体型も大きく性格温厚で子育ての上手な牛です。

「すぎゆり」は、昨年3月1日に生まれた時から大きく、体幅の有る子牛でした。鹿角市大湯にある川島牧場に5月中旬から7月中旬の2カ月間、親子で放牧し、牧場から下牧後は牛舎で良質な乾草と配合飼料(全畜連「若葉」)を与え、順調に発育しました。

現在「すぎゆり」は、繁殖後継牛として川島牧場に放牧しており、来年春に生まれる子牛に期待をしております。

● 今後の目標

放牧を利用することで、夏場の管理の省力化と、低コストな肉用牛生産が出来ます。

今後もより一層、良い子牛を生産に心がけ頑張っていきたいと、お話いただきました。



子牛は3カ月程で離乳し、母牛は放牧、2頭の子牛は競い合いながら、餌を食べております。



佐藤さん、餌の食い込み状況をしっかりと観察しながら、管理に努めております。



畜産トピックス



今回は、子牛の発育のお話のうち、時々見かける「おっぱいの足りない子牛」のお話です。まず、親付けの自然ほ乳の場合ですが、お母さん牛を良好に飼育している場合、母乳は良質で、その量もたっぷりあるのが普通です。

しかし、分娩前後の増し飼いが不足していたり、ストレスが大きかったりすると、母乳の質が低下して白痢の原因になったり、発育不良の原因になります。今回は母乳の量の話です。

みなさんの子牛は、お母さんのおっぱいに幸せそうに吸い付いていますか？しあわせには乳している子牛は、お母さんの4本の乳首のうち1本に吸い付いている時間が長く、しっぽもパタパタと振っていることが多いです（このしっぽの振りと第2胃溝反射が関係あるという人もいます）。

しかし、しょっちゅう別の乳首に吸いかえたり、おっぱいにしきりに頭突きをしている子牛は、「おっぱいが出てないよう。もっと出してよー。」と訴えているのです。そういう子牛を見つけたら、お母さん牛の粗飼料の質や給与量、カロリーやタンパクの充足、ストレス、えさやりの時間がぶれていないか、などをしっかり確認しましょう。まずは原因を見つけてそこを改善する、これが現場の生産性向上のプロセスです。それと人工哺乳について考えてみたいと思います。まずは人工哺乳の「手段」についてですが、おおまかに個別ハッチでの手やり哺乳（ほ乳瓶や哺乳バケツによる）と、哺乳ロボットによる集団哺乳があります。それぞれに利点はあるのですが、和牛の場合は哺乳ロボットでは、群の再編成が繰り返されるという免疫抑制上の欠点を、1群頭数がそろうまで、個別ハッチで手やりして、揃ったら群編成を一度で行うという方式の方が肺炎などの発生を抑制できます。

また、手やり哺乳の場合、バケツやほ乳瓶の消毒が気づかないうちに不完全になっているケースがあるので注意しましょう。

ミルクの選択の注意点をいくつか挙げておきましょう。1つは溶けにくいミルクは、ほ乳瓶や機械の洗浄もしにくいので、そこに注意する必要がある、ということです。それから、ダマになるミルクは、ロボットやほ乳瓶の乳首の穴を通る際にダマが壊れて中の粉末が吸引されて、肺炎の引き金になるケースがあるという点です。ミルクのダマが吸引される際に子牛が咳き込むような症状を見かけたら、ミルクの変更も含めて検討しましょう。

あと、現在、強化哺乳という子牛の発育を促す新しいミルクが各社から出ています。とてもよいものなのですが、中には適応できない子牛もいます。そのような子牛は、早く見抜いてあげて別のミルクに変更してあげた方が子牛に負担になりません。適応できない子牛の中には、発育が遅れるだけでなく、重症になると第4胃潰瘍を起こす子牛もいます。そういう弱い子牛には注意してあげましょう。

役員会だより

第一回理事会

開催日時：平成29年6月12日
場 所：秋田県畜産会館役員室

報告事項1 「事業進捗状況について」

- ①主要処理事項及び今後の予定等について
- ②各部門の事業損益と状況説明について

協議事項1 「役職員永年勤続表彰者推薦について」

協議事項2 「夏期手当の支給について」

議案第1号 「第10回通常総会で提出すべき議案について」

(議案第1号) 「平成28年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び附属明細書の承認について」

(議案第2号) 「定款附属書役員選任規程の一部変更について」

議案第2号 「第10回通常総会の開催日時及び場所について」

議案第3号 「任期満了に伴う(公益)秋田県農業公社の理事の推薦について」

議案第4号 「任期満了に伴う(株)秋田県食肉流通公社の取締役の推薦について」

議案第5号 「元気な中山間農業応援事業の係る事業計画変更について」

第1回監事会

開催日時：平成29年5月12日
場 所：秋田県畜産会館役員室

議案第1号 「平成28年度決算監査の実施について」

議案第2号 「監査結果について」



支 所 だ よ り

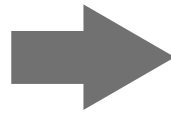
◆牧野情報

鹿角支所では、鹿角市公共牧野の曙・川島・熊取平・熊取平基幹の4牧野を鹿角市より指定管理しており、約250頭の成牛・育成牛が5月上旬から10月下旬まで放牧され、牧場看視人が毎日1頭ごとの個体管理し異常が無いか、草地の状況を確認しております。

また、曙・熊取平・熊取平基幹牧野には種雄牛（短角4頭・黒毛1頭）を配置し、川島牧野では人工授精を実施しております。

●放牧の利点とは？

- ◎牛舎内の飼育管理が大幅に短縮されます
- ◎濃厚飼料が節減され、粗飼料の消化率が良くなります
- ◎骨格、筋肉、内臓が発達した、強健な牛になります
- ◎繁殖障害を防ぐことが出来、受胎率が向上します



低コスト生産
が出来ます！

●放牧衛生検査とは？

放牧中には放牧病（小型ピロプラズマ病）対策としてダニ駆除剤を定期的に塗布し、県北部家畜保健所の獣医師により衛生検査を実施し、放牧病予防に努めております。

●アブ捕獲器「アブキャップ」の利用

今年度から、家畜生産農場清浄化支援対策事業を活用し、公共牧場における吸血性害虫（アブ）の駆除対策を実施しております。

放牧中（7月～8月）は、アブが大量発生する時期です。牛の体に大量のアブにより、吸血に伴う痛み、十分な摂食・休息の阻害がされることで、かなりのストレスを感じております。また、皮膚炎の発症や牛白血病等の感染症の媒介の原因となってしまいます。

アブ捕獲器「アブキャップ」を各牧野ごとに2台導入いたしました。

アブは温度の高いものへ近づく習性を利用し捕獲します。大量のアブの捕獲に期待が出来ますので、徐々に台数を増やしたいと思っております。



あきた総合家畜市場

平成29年 7月期子牛セリ市結果【黒毛和種】

市場名	性別	今回(29年7月)		前回(29年6月)			前年同期(28年7月)		
		頭数	平均価格	頭数	平均価格	増減	頭数	平均価格	増減
あきた 総合	メス	128	775,617	125	788,037	△12,420	138	752,963	22,654
	去勢	182	853,236	171	857,792	△ 4,556	213	860,387	△ 7,151
	計	310	821,187	296	828,334	△ 7,147	351	813,933	7,254

(税込み)

【平成29年 7月期子牛】

去勢高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	光平照	安福久	勝忠平	1.28	1,088,000
2	幸紀雄	安福久	平茂晴	1.12	1,062,000
3	幸紀雄	安福久	平茂勝	1.38	1,047,000
4	直太郎	安福久	平茂勝	1.12	1,036,000
5	百合茂	安福久	勝忠平	1.26	1,005,000

(税別)

雌高価格順

	種雄牛	2代祖	3代祖	DG	取引価格
1	安福久	勝忠平	北国7の8	0.95	1,011,000
2	隆之國	安福久	勝忠平	0.98	965,000
3	第1花國	福栄	勝忠平	1.00	937,000
4	直太郎	安福久	平茂勝	1.19	931,000
5	隆之國	百合茂	安福久	0.97	907,000

(税別)

行事予定

8月

- 2日 肉用牛研修会 鹿角市交流センター
- 8日 あきた総合家畜市場 子牛市場
- 10日～ かつの牛工房お盆セール
- 19日～ 花輪ばやし祭典 かつの牛ブース出店

9月

- 12日 あきた総合家畜市場 子牛市場
- 17日 かつの元気フェスタ かつの牛ブース出店

10月

- 11日 あきた総合家畜市場 子牛市場
- 15日 第102回鹿角畜産共進会、第15回かつの畜産まつり
- 24日 鹿角家畜市場 子牛(短角、褐毛)成牛



※畜産あきたは、年4回
(1・4・7・10月)
の発行を予定しております。